

ふるさと



特集 **新年挨拶**

写真：青年部役員

まるやま ひろし

丸山 仁さん(高崎)㊦、福永 卓弥さん(三股)㊦

ふくなが たくや

福永 卓弥さん(三股)㊦

JANUARY 2022
No.559

1

あけまして

おめでとようございます

本年もよろしくお願いいたします



代表理事組合長

久保 順一

あけましておめでとようございます。

令和4年の始まりにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中のJA事業運営に対しまして、格別なるご支援とご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年は一年越しとなる東京オリンピック2020が入場制限や応援の制限等がかけられた中でしたが無事開催されました。オリンピックでは国内産の食材が数多く提供され、世界各国に品質の高さ、安心・安全性を発信できたのではないかと思います。しかし、新型コロナウイルスの蔓延により、全国各地において未だイベントが開催できない状況が続き、当JAにおいても例年であれば毎年開催している農業まつりや各支所支店で実施するふれあいまつりや収穫祭、ミニバレー大会なども中止せざるを得ない厳しい状況でした。また、現在ではオミクロン株という新たな変異株が日本を含む、世界50か国以上で発生しており、難しい対応を求められております。一日でも早くコロナ禍以前の行動制限などのない自由で平穏な日常が戻ることを願うばかりです。

昨年10月末には、菅内閣が終わりを迎え、新たに岸田内閣が発足しました。自民党の主な農政公約の柱として「農業・農村の所得拡大」、「生産基盤の強化」、「コロナによる需要減退対策」の3つの柱を掲げました。具体的な内容として、「農業・農村の所得拡大」は、国民が求める多様な農産物の需要に応じた生産の拡大、食料自給率・食料自給力の向上に資する対策を強化。「生産性基盤強化」は、担い手の育成・確保、農地の集積・集約化、規模の大小や中山間地域といった条件にかかわらず、農業経営の底上げにつながる対策。「コロナにおける需要減退対策」は農産物の販売促進・販路の多様化、令和2年産の在庫米15万トンを対象とした市場隔離効果を持つ特別枠を設け、長期保管費や保管後の販売を支援といった内容になっております。政府には公約を掲げるだけでなく、現場目線で山積みとなつている問題点の解決に向けて全力を尽くしていただきたいと考えております。

JA都城の直近の事業実績につきましては、前年同期比と同じような数字で推移しているものの、各種行事が開催できなかったことで、計画以上の費用削減につながってお

り、事業利益を確保できているといった状況であります。決算に向け、計画を上回る利益を確保できるよう、全部門の計画達成に向けた管理の徹底と経費削減等による利益確保への取り組みを引き続き行ってまいります。

「県域JA構想」の進捗状況は本年6月に開催予定のJA理事会で基本合意すれば合併手続きに係る整理、組合員との意見交換、説明等の手続きを行い、令和5年度の臨時総代会、理事会での協議を経て、令和6年度中の設立を目標に進捗していきます。現在、持続可能な地域活性化をどのように図るか、それを支えるJAの経営基盤をどのように維持していくかという課題がありますので組合員の皆様からいただいた意見を反映させ、今後も慎重に検討を進めてまいります。

「本所移転」については昨年6月に造成工事は完了しておりますでしたが、建設についてはコロナによる経済環境への影響などを踏まえて一時ストップしておりました。しかしながら、ようやく再スタートの見通しが立ちましたので、令和5年度中の完成を目標に進めてまいります。

代表理事組合長 久保 順 一

畜産常務理事 吉田 則 男

総務金融常務理事 坂元 俊 一

農産経済常務理事 新地 国 明

常勤監事 梅北 修 司

総務金融理事委員会
委員長 阿多 祥 一朗二繁子
副委員長 中村山島原 文
中松中松

農産経済理事委員会
委員長 川畑 郎彦吾健雄子
副委員長 松新上坂飯 悦良雄 和由紀

畜産理事委員会
委員長 石原 文 雄子二秋秋
副委員長 坂倉元野 原元倉元野 文恭浩重道

監事会
代表監事 原田 建伸修照福勝
中山下吉内勢 矢川外

◎外職員一同

JAをとりまく経営環境は依然として組合員数の減少やマイナス金利政策の長期化等の影響により、ますます悪化していくことが予想されます。地域金融機関でも生き残りかけた取り組みが加速するなかでJA都城についても、持続可能な経営基盤を確立・強化するために身を切る改革が必要な時期と考えております。つきましては、金融店舗再編に向けた検討を開始したいと考えておりますのでご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本年も引き続き、厳しい農業情勢が続くことが予想されます。このような厳しい状況の時こそ『協同』をモットーとする農業協同組合の強みを活かすことができるのではないかと考えております。組合員の皆様、地域の皆様にとつて「なくてはならないJA」を目指して役職員一丸となつて邁進してまいります。

結びに、本年が前へ前へと希望に満ちた1年となることを願うと共に、組合員、地域の皆様のご健勝であられることを心からご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

令和4年 元旦

第25回 JA 宮崎県大会



主催者挨拶

第25回 JA宮崎県大会

3年に1度開催されるJA宮崎県大会が12月7日、JA・AZMホールで行われました。今回の大会では新型コロナウイルス感染予防の観点から県内JAの組合員や役員など関係者の美出席の他、Webでの視聴、YouTubeでのライブ配信もされました。

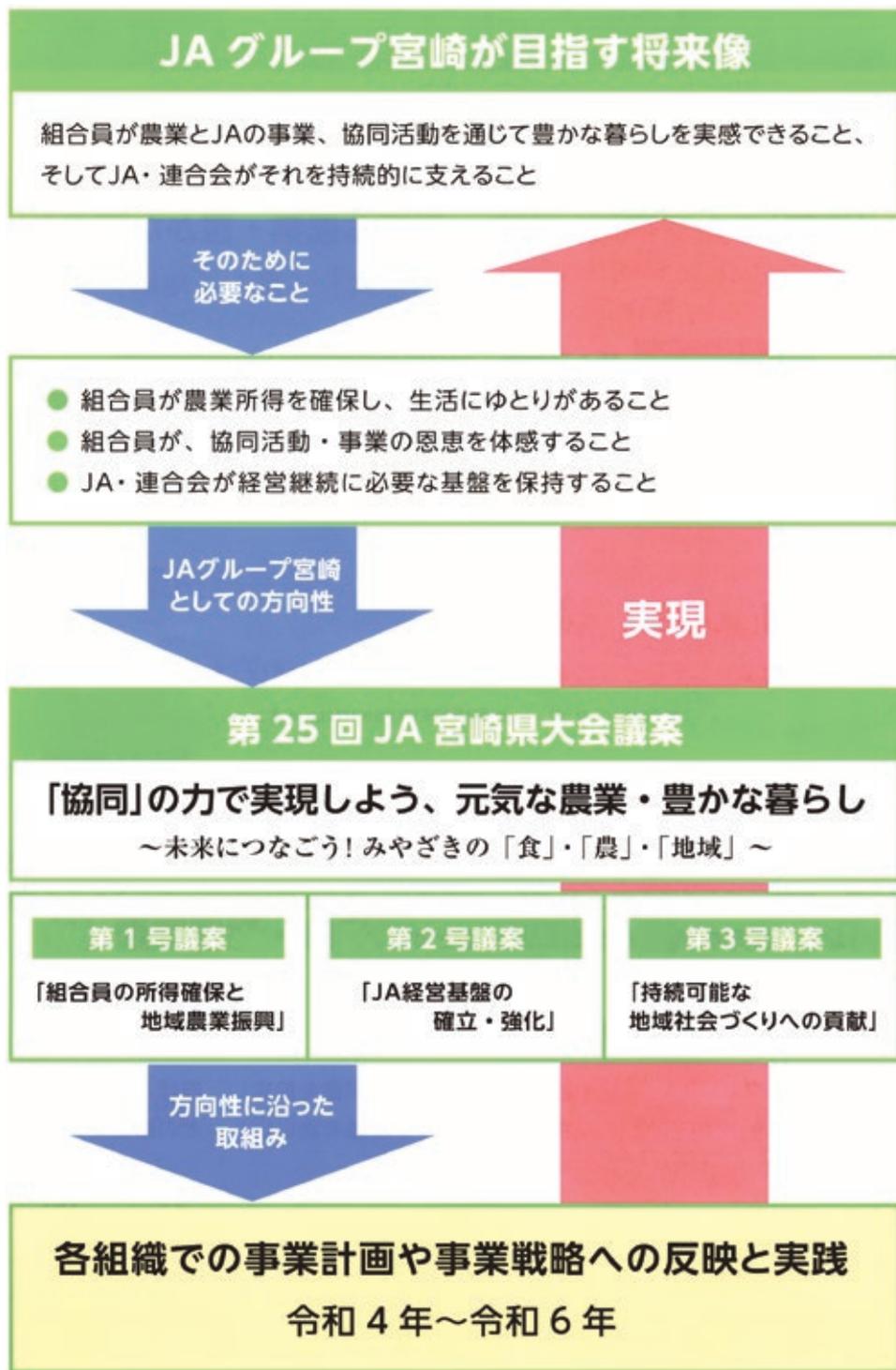
JA経営基盤の確立・強化などの議案を含む3議案が可決承認されました。

また、優良部会表彰も行われ、JA都城からは、地元消費者へ、新鮮で生産者の顔や生産背景の見える安全安心な農産物を提供することで、地元農産物のPRと消費拡大に大きく貢献していることなどが評価された、「朝霧の里農産物出荷者部会」が表彰されました。



優良部会表彰

《第25回 JA 宮崎県大会議案の全体像》



〈大会議案〉

今大会で可決承認された決議案をご報告いたします。

〔メインテーマ〕

「協同」の力で実現しよう、元気な農業・豊かな暮らし
 ～未来につなごう！みやざきの「食」・「農」・「地域」～

◆大会議案

- ①組合員の所得確保と地域農業振興
 1. 部会を核とした所得向上運動に取り組む
 2. 産地力維持のための系統共販率（量）を確保する。
 3. 「主要経費」に着目した経費削減（抑制）と所得向上対策に取り組む
- ②JA経営基盤の確立・強化
 1. 計画的な経営基盤の確立・強化対策の実施
 2. 組合員の参加・参画と意思反映
- ③持続可能な地域社会づくりへの貢献
 4. 生産者・経営体の状況に応じた育成・支援を行う

〔報告事項〕

1. 地域に必要とされるJAの役割発揮
 2. JAの事業・活動を通じたSDGsへの寄与
- ※県域JA構想については次ページより掲載しております。



記事の訂正とお詫び 12月号特集「優良組合員表彰」で誤った掲載内容がありました。

5 誤)山之口支店 ^{しもとく}下徳 ^{もとむ}求 様 → 正)山之口支店 ^{しもとく}下徳 ^{もとむ}求 様 でした。訂正してお詫びいたします。

県域JA構想について

～ 協同の力の結集と農業・地域の未来に向けて～

宮崎の農業産出額(令和元年度)は、約3,396億円であり、全国第5位と食料供給基地の一翼を担っています。また、宮崎の基幹産業は農業であり、農業を中心に地域社会が成り立っています。

しかしながら、農業産出額は、平成28年の約3,562億円から3年連続で減少しており、また、正組合員は令和2年度末で約5万人(平成22年度比約1万3千人減少)となっています。

近年の少子高齢化による地域活力の低下、農業の担い手の減少、耕作放棄地の増加など、将来において本県農業の持続性が懸念される状況にあります。

このような状況のなか、さらなる農業生産基盤やJAの組織基盤・経営基盤の弱体化、組合員サービスの低下が懸念されるなかで、将来に向けた課題解決の手段として、中央会理事会(平成29年3月)での決定により、県域JA構想の協議を始めました。

引き続き、持続可能な農業、安心して暮らせる地域づくりのために「宮崎の農業・地域の将来像」を描き、それを実現できる県域JA構想の実現を目指して検討を進めてまいります。

1. 県域JA構想検討の考え方

(1) 検討の目的

県域JA構想検討の目的は、今後10年以内でさらなる厳しい環境の変化が想定されるなかで、「将来に向けての農業・地域の活性化、組合員サービスの維持・向上を図ること」です。

(2) 目指す成果

県下13JAと連合会の枠組みを超えて、県域全体でのヒト・モノ・カネ・情報・ノウハウを一元化し、機能の合理化・効率化と事業の専門性を高め、現在の組織形態での取組みと比較して、中長期的な視点で、組合員メリット・経営効果を創出することを目指します。

(3) 合意形成

組合員等との意見交換を行いながら、県下13JAと中央会・連合会の全てが県域JAに参加することを前提に進めます。

(4) 設立目標

全てのJAが、基本合意した場合の目標を令和6年4月1日として、県域JAの設立を目指します。ただし、具体的なスケジュール等は、進捗状況などを考慮し、県下13JAの組合長等をメンバーとした「宮崎県組織整備委員会」で協議・決定します。

2. 組合員代表者との意見交換会等での意見

各JA理事会での説明(令和3年10月に実施)や組合員代表者との意見交換会(令和3年11月4日開催)で頂いた主な意見は、次のとおりです。

(1) 検討全般に関する事項

- ・組合員への十分な説明が必要である
- ・総体的に判断材料が不足している

(2) 各事業に関する事項

- ・メリット、デメリットの具体化・数値化(営農経済事業やJA毎の影響)が必要である
- ・購買部門におけるスケールメリット(一括仕入等)の数値化が必要である
- ・営農指導体制の強化・具体的内容の整理が必要である
- ・販売改革(選果場集約による効率化・営業力強化・流通等)の検討が必要である
- ・店舗・施設集約等によるサービス低下への懸念とその対策の検討が必要である

(3) 財務面に関する事項

- ・合併後の損益計画策定・検証(試算)が必要である
- ・各JAの財務内容等の開示を要望する

(4) 人事労務に関する事項

- ・人材育成強化(職員のスキルアップ)が必要である

3. 今後の対応

県域JA運営の基本方向である「最大限の統合メリットの創出」と、「地域密着のJA事業・活動の展開」の両立を基本に、組合員の皆さまの意見や環境変化の見通し等をふまえながら、さらに県域JA構想の具体的な検討・整理を行います。

特に、上記意見に対しては、次のとおり検討を行います。

(1) 検討全般に関する事項

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、上記意見交換会は2年ぶりの開催となりました。今後も組合員の皆さまと十分な意見交換を行いながら検討を進めます。直近では、来年3～4月に、各JA主催での意見交換会(座談会等)を行います。

また、次の(2)・(3)での整理を進め、組合員の皆さまの判断材料となるような資料を提示致します。

(2) 各事業に関する事項

これまで、県域JAにおける経営方針、組織、財務、事業、人事労務と各分野の整理を進めてまいりましたが、今後は、組合員の皆さまにとって、より関心が高く、影響がある項目について、集中的に整理を進めます。

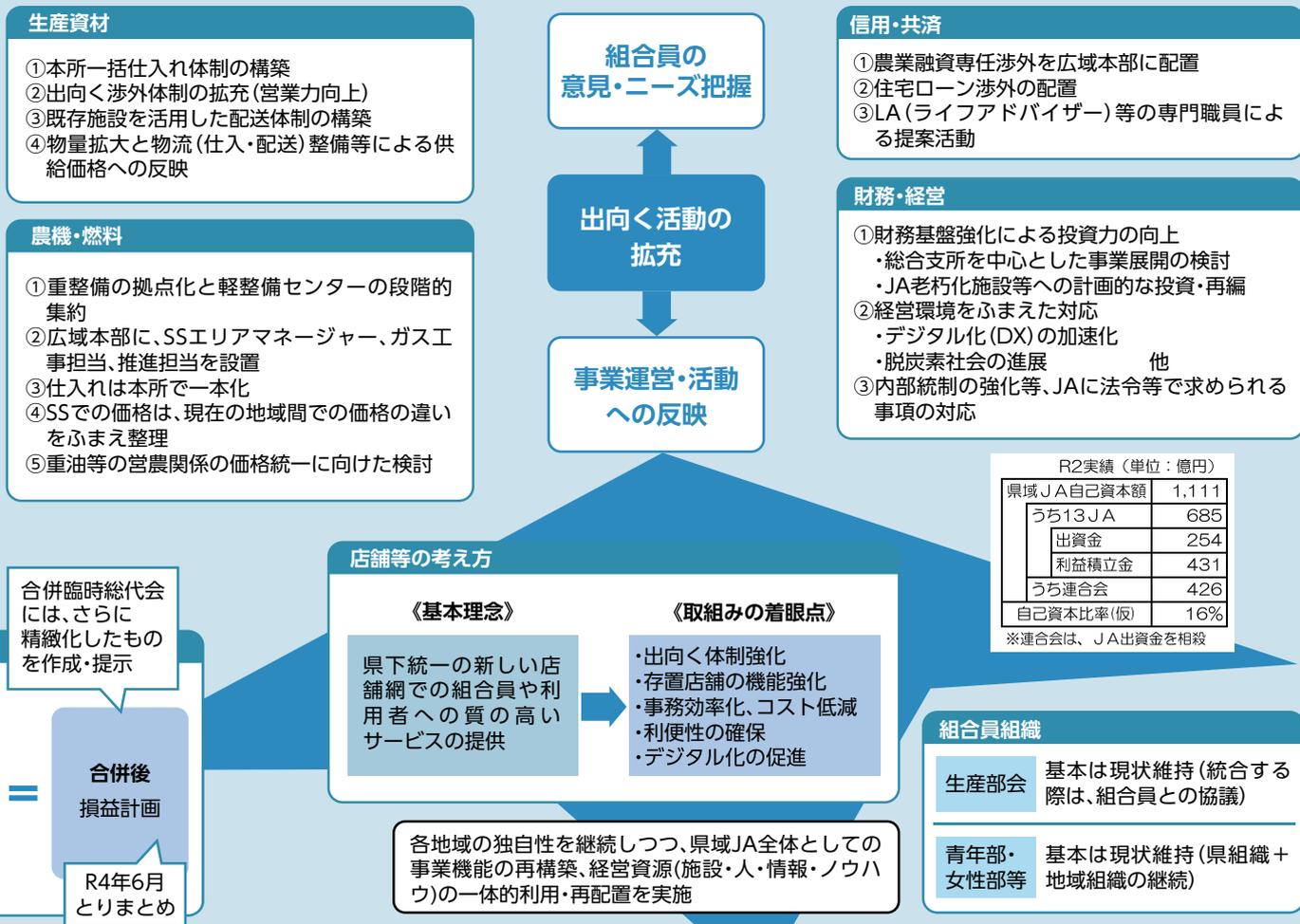
例えば、農業の取組みに関する基本的な考え方や、指導・販売・購買の各事業に関する数値化を含めたより具体的な整理を行います。

(3) 財務面に関する事項

多くのJAと連合会においては、当年度が中期計画の策定年度となります。各JA・連合会の中期損益計画を合算し、これに県域JAでの取組みに伴う影響額を加味して、県域JAの損益計画を策定します。

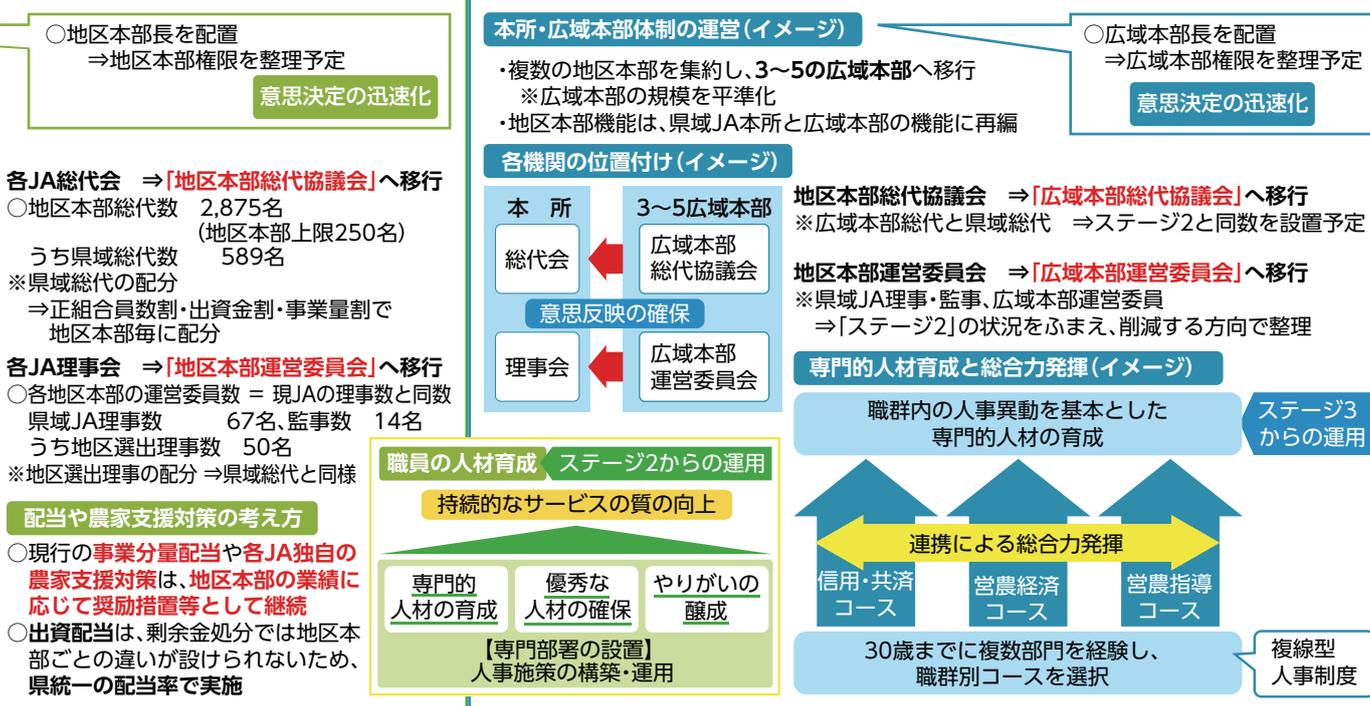
※今後更に、JAの実態を踏まえ、組合員やJA経営への影響額の試算を含めた具体的な検討を行います。

ステージ3



ステージ3[合併から一定期間経過した段階]

本所と広域本部制運営のあり方



『県域JA』構想に係る全体イメージ図【第25回JA宮崎県大会資料】

～ 協同の力の結集と農業・地域の未来に向けて ～

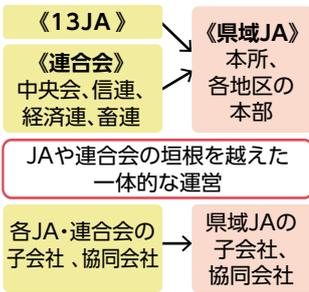
県域JA検討の理由

本県農業の環境変化	地域社会・経済の環境変化	JA経営の環境変化
①農業就業人口の減少 ②耕作放棄地の増加 ③他産業からの参入の増加 ④農畜産物の輸送コスト増加 ⑤TPP11等の市場開放による国際競争の激化 他	①宮崎県人口の減少 ②労働需給のひっ迫 ③ICT等の先進技術の進展 ④マイナス金利の長期化 ⑤地銀等の合併・統合進展 ⑥新型コロナウイルス感染拡大 他	①正組合員の減少・高齢化 ②右肩下がり取扱高・事業総利益 ③職員数の減少 ④JA施設の老朽化 ⑤内部統制の強化 ⑥行政指導の強化 他

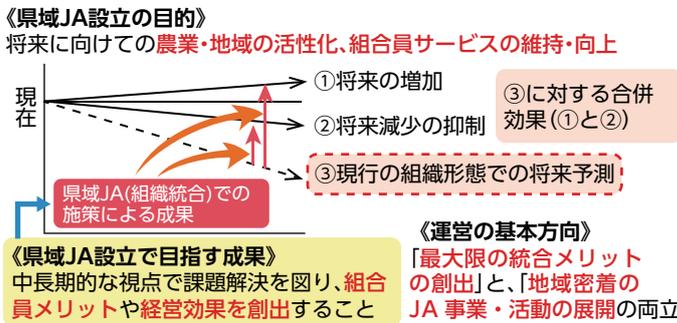
今後10年以内にさらなる厳しい環境の変化が想定され、
農業の生産基盤やJAの組織基盤・経営基盤の弱体化、組合員サービスの維持が懸念

将来を見すえ、さらなるJAグループ宮崎の「高機能化」を図るため、
県内13JA・連合会を1つの組織とする「県域JA」構想の検討に着手

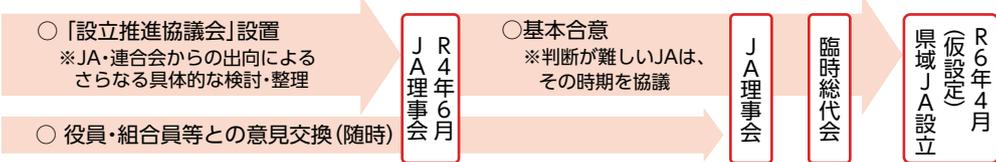
「県域JA」とは



「県域JA」設立の目的と目指す成果



今後の主な検討スケジュール



主な事業・機能の整理の考え方

- ### 営農・畜産指導
- ①指導・販売・資材が一体化した営農センターを設置し、ワンストップでのサービス提供
 - ②家畜市場数を目安とした畜産総合センターの設置による指導拡充
※現状をふまえ支所への指導員配置
 - ③養豚・酪農の指導は、本所統括を基本
 - ④県域での情報一元化を進め、ICT(情報通信技術)等を活用した指導の展開
- ### 園芸販売
- ①地域ブランドの継続
※統合する際は、部会等との協議
 - ②青果物市場の集約化
 - ③部会等との協議による出荷規格の統一
 - ④現JA域を超えた積み合わせ輸送の実践
 - ⑤本所一括での分荷を基本に実施

県域JA損益計画策定

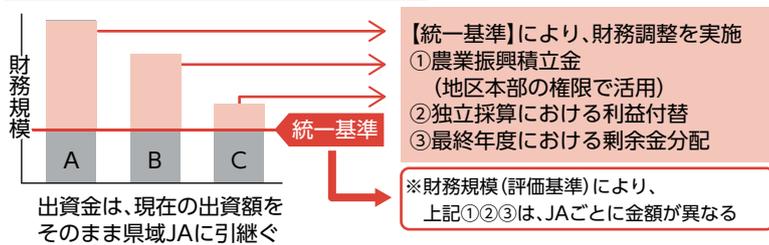


ステージ1【合併前までの期間】 13JAと連合会での運営

合併前までの取組み

- ・県域JA構想の検討、組合員等との意見交換
- ・各組織での経営改善に向けた取組み

JAの財務面の違いの調整方法(イメージ)



- 評価基準は、次の3項目の構成割合。
数値等の確定は、合併日前の事業年度末(予定)
- ①正組合員数
- ②事業規模(貸付、販売、購買の取扱高)
- ③連結修正利益剰余金等(JA間での処理の違いを調整したあとの子会社等を含む内部留保の額)

最終事業年度の決算処理(イメージ)

合併前の最終事業年度で、県域JA「統一決算基準」に基づき算出した金額を最終年度で処理し、「県域JA」への持込み純資産額を確定

ステージ2【県域JA設立(合併当初の段階)】 本所と地区本部制運営のあり方

本所・地区本部体制の運営(イメージ)

- ・現JAは、13の地区本部へ移行
- ・現連合会は、県域JAに統合
- ・現JA本所(店)と現連合会機能とを再編し、新たに県域JA本所を設置
※本所の人員は、現JA職員と現連合会職員とで構成

各機関の位置付け(イメージ)



意見等への対応(イメージ)





2022



年さん大集合

年男・年女の方に新年の抱負を聞きました。
年齢は一月十四日現在です。

★三股支所管内

平成22年5月生
ます ども り こ
益留梨心さん
(11歳)



趣味は魚釣りです。今年は小学校生活最後の年となるので持久走大会でトップを狙いたいです。

★志和池支店管内

平成22年9月生
ふく ども つか さ
福留司彩さん
(11歳)



一昨年から習い始めたフットサルをしている時が一番楽しいです。小学校最後の年なのでいろんなことに全力で取り組みます！

★山之口支店管内

昭和25年7月生
よし む た こ
吉牟田なつ子さん
(71歳)



孫のように可愛い子牛のお世話をしています。今年も家族のみんなが元気であり、家族旅行に行きたいです。

★梅北支店管内

昭和37年2月生
なが やま かつ お
永山勝生さん
(59歳)



梅北支店管内で家族で和牛生産をやっています。今年も健康に気を付け家族みんなで良い牛を育てていきます。

★姫城支店管内

昭和13年2月生
やま した かず はる
山下和春さん
(83歳)



姫城支店管内で和牛生産をしています！今年の子牛の生産に今まで以上に励みたいです。

★高城支店管内

平成10年11月生
まえ ほら あや の
前原彩乃さん
(23歳)



高校から本格的に牛の勉強を始め、大好きな牛に携わる仕事ができている。今年公私ともに充実した1年にしたいです！

★安久支店管内

昭和13年7月生
おに つか かず まさ
鬼束和正さん
(83歳)



国外研修でイギリス、フランスなど計4か国を回ったことがあります。地方自治活性のため、国内研修等を多くしていきたいです！

★五十市支店管内

昭和13年10月生
く ども みつ ひろ
久留光廣さん
(83歳)



家族で和牛生産を営みながら、趣味で自宅の庭木の手入れをしています。今年も健康で充実した1年を過ごしたいです。

★山田支店管内

昭和61年8月生
うし だに とし き
牛谷俊喜さん
(35歳)



山田支店管内で養豚・稲作・糶すり業を行ってます。大型免許を取って丸10年。今年こそはマイバイクに乗りタイガー！

★庄内支店管内

平成22年11月生
たいら め い
平芽衣さん
(11歳)



今年が小学校生活が最後の年となるので勉強を頑張り、思い出をたくさん作りたいです！

★祝吉支店管内

昭和37年7月生
みや た かず ひろ
宮田和浩さん
(59歳)



息子と一緒に和牛繁殖をしています。今年も良い牛をたくさん育て、充実した1年になるよう頑張ります！

★高崎支所管内

平成22年5月生
やま の み お
山野滯央さん
(11歳)



腰まで伸ばした髪を切り、ヘアドネーションしました。朝のボランティアや挨拶等に積極的に取り組みたいです！

★西岳支店管内

平成10年2月生
まえ だ たい し
前田大志さん
(23歳)



登山にはまってしまい、毎週末、山を登る日々です。今年九州百名山制覇&YouTube「岳問のすゝめ」チャンネル登録者数1万人を目指します！

★沖水支店管内

昭和13年1月生
と だか てる よし
戸高照喜さん
(84歳)



グラウンドゴルフ、野菜と花の栽培が趣味です！今年積極的に行事やイベントに参加し、色んな人と親睦を深めたいです。

1月

郡市和牛共進会

開催日：令和4年1月7日

出場頭数：34頭



藤村 兼春さん

[中央支部管内]

名号：「かなこ」号

日齢：270日、体重：281kg

血統：父「勝光美」、母の父「勝平正」、
母の祖父「安平」

チャンピオンコメント

久しぶりにチャンピオンになることができて嬉しい。生まれた時から良い資質があり、毎日の管理が実を結んでくれた。長男が後を継いでくれるので良い牛を育ててもらえるよう技術を教えていきたい。

チャンピオンに輝いた「かなこ」号と藤村さんⓂと奥さんⓂ

その他の優等牛生産者は次のとおり。

敬称略、() は支部名、父の血統名、母の父の血統名、母の祖父の血統名。

▷ 2席 = 平田光廣 (五十市、耕富士、百合茂、安福久)

▷ 3席 = 萬壽和宏 (山田、耕富士、満天白清、平茂晴)

▷ 4席 = 新地誠司 (高城、耕富士、秀正実、勝平正)

▷ 5席 = 木幡彰吾 (中央、福晴茂、耕富士、勝平正)

▷ 6席 = 萬壽静香 (山田、満天白清、耕富士、福之国)

▷ 7席 = 今村正美 (庄内、耕富士、茂勝朗、安福久)

12月

せり市成績

乳子牛

(12月8日)

種別	項目	売却平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	売却頭数(頭)
ホルス	オス	74,057	93	60	40
	メス	5,500	102	103	2
F1	オス	225,892	102	66	129
	メス	171,208	96	69	90
体外ET	オス	—	—	—	—
	メス	—	—	—	—
体内ET	オス	437,123	131	116	13
	メス	422,300	128	118	11

肉牛枝肉

(東京・大阪・2市場平均)

格付	A5(5-2)	A4(4-2)	A3(3-2)
キロ単価(円)	2,636	2,361	2,174
前月比(円)	146	135	124

和牛子牛

(12月14日~16日)

種別	項目	売却平均価格(円)	キロ当たり単価(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	売却頭数(頭)
メス	去勢	709,877	2,619	274	286	422
	去勢	794,276	2,601	305	282	601
平均・計		759,461	2,608	291	284	1,023

※最高価格…1,434,400円(去勢)

1月のせり日

	乳子牛	和牛子牛
開催日	8日	15日~17日

※詳しい日程や、過去のせり市成績は、下記URLでご覧になれます。

<https://miyakonojyo.ja-miyazaki.jp/seri/nittei/>



手軽に健康 手指体操

健康生活研究所長 ● 堤 喜久雄

指の間の刺激で巡りアップ

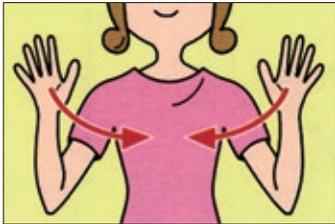
寒さもピークのこの時期、手指や足先は末端の巡りが滞りがち。気付くと冷たくなっていますか。今回は、指先や手の冷えに効くつぼを生かした体操をご紹介します。

左右の動きを交互に変えることで脳の運動も同時に行います。いつでもどこでも手軽にできるので、朝晩の歯磨きタイムなど鏡の前で姿勢を確認しながら行うと、さらに効果的でしょう。

つぼの名前は八邪（はちじゃ）。手足の指の付け根に合計八つずつあることから名付けられました。東洋医学では八邪に刺激を与えることで、代謝や血の流れ、

鏡の前で姿勢を確認しながら行うと、さらに効果的でしょう。

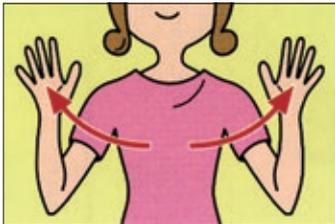
手を握ってつぼと脳を刺激



(1)両肩の位置で両手の指先を伸ばします。



(2)左手の親指が手前に来るように左右から両手を握ります。



(3)指先を伸ばして元の両肩の位置に戻します。



(4)右手の親指が手前に来るように両手を握ります。以上の動作を繰り返します。

ポイント

正しい姿勢で行うとさらに効果もアップ。両手を広げる際は、肩甲骨を意識してみましょう。

2月の行事予定

- 3日(木) 郡市和牛共進会
- 4日(金) フスマ即売会
- 7日(月) 乳牛せり市
- 10日(木) 成牛市
- 11日(金) 建国記念日
- 12日(土) 子牛せり市
(～14日)
- 18日(金) フスマ即売会
- 20日(日) 成牛市
- 23日(水) 天皇誕生日
- 25日(金) 理事会
- 28日(月) 成牛市

理事会報告 (12月27日開催)

《提案事項》

- 議案第1号 令和3年10月末事業実績および年度末見通しについて
- 議案第2号 令和4年度機構・機能・要員計画について
- 議案第3号 役員改選に伴う本所推薦会議の作目部会の選任について
- 議案第4号 役員改選について
- 議案第5号 固定資産処分について
- 議案第6号 令和4年度余裕金運用について
- 議案第7号 令和4年度信用供与および貸付金利率、借入金の最高限度額について
- 議案第8号 農業制度資金の貸出について

以上8議案が提案され、全議案が承認されました。

《報告事項》

- 1. 令和3年10月末資産自己査定監事監査計画について
- 2. 令和3年11月債権償却について
- 3. 令和4年1月行事予定について
- 4. 賃貸住宅関連資金の入居率等状況報告について
- 5. 令和3年11月末貸出実績について
- 6. 相統定期貯金「さずな」・特別金利定期貯金「みらい」の発売延長について
- 7. 「年金定期貯金」・「福祉定期貯金」の発売延長について

出席 理事 19人 監事 7人

- 8. 令和3年度11月末県下統一定期貯金「ツツツクキャンペーン」実績について
- 9. 令和3年度11月末金融推進運動の進捗状況について
- 10. 令和3年度11月末貯金実績について
- 11. 令和3年度11月末余裕金運用実績について
- 12. 飼料情勢について
- 13. 令和3年度重点推進先実績(農産部門)について
- 14. 令和3年度支所別子牛飼料シェア率について
- 15. 令和3年度系外飼料利用者推進実績について
- 16. 令和3年度年間肥料予約推進実績について
- 17. 令和3年産米集荷実績について
- 18. 令和3年産甘藷集荷実績について
- 19. 野菜の販売実績について
- 20. 畜産情勢について



ニラ 長い時間収穫を楽しむ

図1 育苗



図2 畑の準備

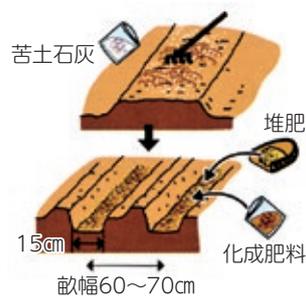


図3 植え付け

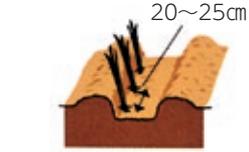


図4 追肥

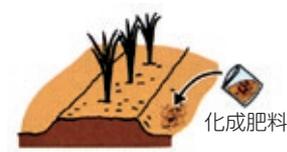


図5 収穫

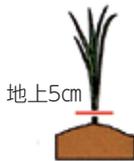


図6 株の更新



わくわく 家庭菜園

春 (3、4月)に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春～秋に収穫します。乾燥する場所以外はどんな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。

【品種】「ミラクルグリーンベルト」(武蔵野種苗園)は鮮緑色で菜幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」(八江農芸)は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。

【育苗】1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまします(図1)。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。

【畑の準備】植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60～70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1m当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます(図2)。

【植え付け】苗は根を傷めずに掘り取り、株間20～25cm間隔で1か所3、4本をまとめて植え付けます(図3)。

【追肥・中耕・とう摘み】植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1m当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います(図4)。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾(つぼみ)を摘み取ります。

【病害虫防除】新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ベニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

【収穫】翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします(図5)。1年に3、4回収穫できます。

【株の更新】3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します(図6)。

キリトリ線
郵便はがき

所定の切手をはってください。
又は
JAの窓口へ

8 8 5 - 0 0 1 2

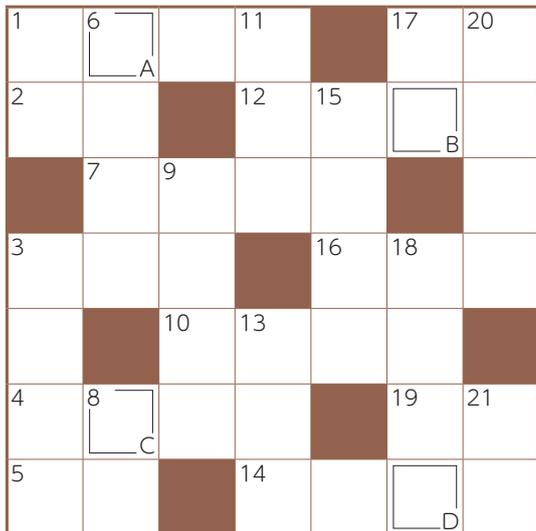
都城市上川東三丁目
四〇一
JA都城総務課
「プレゼント」係
行き

住所	(〒 -)
氏名	男・女 (才)
TEL	

クロスワードパズル 頭の体操

二重マスの文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヒント 昔の暦の1つです



タテのカギ

- ① 力士が頭のとっぺんに結います
- ③ ベッドルームともいいます
- ⑥ 南へと吹き抜けていきます
- ⑧ 父はロバ、母はウマ
- ⑨ 青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
- ⑪ 穴道湖の名産である二枚貝
- ⑬ 水瓶座と牡羊座の間
- ⑮ 訴えや申請などが退けられること
- ⑰ ——かまぼこ、——団子、——笛
- ⑱ 鉄道のレールの下に並べます
- ⑳ テレビ——の録画を予約した
- ㉑ 魚へんに師と書く出世魚

ヨコのカギ

- ① 節分の日に丸かじりする地方もあります
- ② 歯がある履き物
- ③ 世界遺産には文化遺産や——遺産があります
- ④ ほっそりした指の例えに使われる魚
- ⑤ 酸っぱいものを見ると湧きます
- ⑦ 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
- ⑩ 受験生が勝ち取りたいもの
- ⑫ 江戸幕府の旗本、御家人の総称
- ⑭ ——頭をたたいてみれば文明開化の音がする
- ⑯ 酒のお供です
- ⑰ 年齢を尋ねられたので——を読んで答えちゃった
- ⑱ 愛を英語でいうと

12月号の
クイズの答え

フクワライ

イラストコーナー



こっぺ★さん(高崎)



こんにちはにこさん(沖水)

お便り大募集

応募期限
2022年
2月14日(月)
消印有効

お便り(アンケート・イラスト・クイズの答え)をお送りいただいた方の中から、抽選で2名様にプレゼントをご用意しています。たくさんのお便りをお持ちしております。

広報誌「まど」では、皆さんのお便りをお待ちしています。身の回りで起こった楽しいエピソード、我が子自慢、イラスト、便利な情報など、何でも結構です。下のハガキか、お手持ちのハガキ、またはEメールで、住所、氏名、電話番号を記入の上お送り下さい。

Eメールアドレスは、

ja-mado@miyakonojyo.ja-miyazaki.jp です。

11月号当選者

たけちゃんさん(山田)・こっぺ★さん(高崎)

1月号 読者アンケート	もう少しするとバレンタインデー、ホワイトデーがきます。そこで都城管内でおすすめのスイーツ店と商品を教えてください。
クロスワードパズルの 答え	()
お便り (身近な話題、意見など)	()
※匿名希望の方はペンネームを() ご記入いただいた個人情報はプレゼント送付に利用します。	



南部支所の直売所に隣接する
“おひさまの台所クッキング
スタジオ美菜味”(みなみ)では、
毎月多彩なテーマで
料理教室を開催しております。

2月のスケジュールは、
右記の通りになっています。
ぜひ、ご参加ください。



問い合わせ先／組織生活課 38-6698
(担当:加々美)

◎地元産食材で
あったか牛すじシチュー
2月10日(木) 10:00~13:00
●参加費2,000円 ●定員12名

締切
1/27

◎冬のスイーツ講座 タルトはお持ち帰り♪ 軽食付き
イチゴのチョコレートタルト
2月18日(金)・19日(土) 10:00~13:00
●参加費各2,500円 ●定員各12名

締切
2/3

◎地元産食材で
スペアリブと金柑煮込み
2月25日(金)・26日(土) 10:00~13:00
●参加費各2,000円 ●定員各12名

締切
2/10

◎ひな祭り
簡単おもてなし料理アラカルト
3月3日(木) 10:00~13:00
●参加費2,500円 ●定員12名

締切
2/17

※お申し込みにあたって注意事項・新型コロナウイルス感染予防のため止むを得ず教室を中止する場合がございます。お申し込みの際は電話番号など記載漏れのないようにご注意ください。宜しくお願いいたします。



読者のまど

※このコーナーでは皆様からお寄せいただいた
お便りをほんの一部ご紹介いたします。



◎読者アンケート

「2022年にやりたいこと、チャレンジしてみたいことを教えてください。」でした。

2 022年はウオーキング、途中でやめないように頑張ってください！

たけちゃんさん(山田)

家 族みんなで遠出(県外旅行など)したいです。

ちーちゃんさん(祝吉)

冬 野菜のおいしい季節になりました。近所のおばちゃんを作ってくれた「白菜の漬物」がとてもおいしかったので2022年は「漬物作り」にチャレンジしてみようと思います。

きんかんさん(高崎)

母 と一緒に家庭菜園を始めて2年経つのですが、2022年は新しい種類にもチャレンジしてみたいです。

3児の母さん(庄内)

ス マホを活用して全国各地からおいしい品々(野菜、果物、食品など)を取り寄せて味わうことです。

どさんこさん(北海道)

断 捨離”です。早くしようと思ってるのに暑いから！寒いから！といつまでもしていかないため。

みっこちゃんさん(三股)

毎月、たくさんのお便りをありがとうございます。今回のお便りはいつも以上に多くいただき、楽しく読みました。

今回はチャレンジしたいことということでいくつか取り上げさせていただきましたがこの他にも「外国語の勉強」「貯金」「自分史作り」「登山」「ダイエット」などなど皆様のしたいことを知ることができました！

私は昨年「ダイエット」をチャレンジしようと思いましたが上手くいっていないので今年こそは達成できるよう頑張りたいと思います。

(森)

編集後記

あけましておめでとございます。

皆様、年末年始はどのように過ごされましたか？ 昨年、一昨年と新型コロナウイルスの影響もあり、自宅で過ごされた方も多かったのではと思います。

私にとっては広報誌作成にあたり初めての年越しとなりました。これからも都城地区の良さをたくさんの方々に伝えることができればと思っておりますので、本年も広報誌「まど」のご愛読願います。(森)



ぼんちアグリ農業講座 スクール 受講生募集

JA都城では、農業の基礎知識の習得を目指す「ぼんちアグリスクール」の受講生を募集します。家庭菜園で野菜を作っているけれど上手くできない、自分で作った野菜を直売所等で販売してみたい方等、農業に興味がある方は、ぜひご参加ください。

募集要項

- 募集人員** 10名程度 ※但し、都城・北諸地区管内に居住の方を優先いたします。
- 講座内容** 座学・実習(甘藷・里芋)・農家研修、家庭実習(野菜の苗を配布します)等を通じて学びます。
- 受講料** 5,000円 (傷害共済掛金・野菜苗代・資料代等に充当します)
- 応募方法** 官製ハガキまたは、最寄りのJA窓口にある申込用紙に**次の事項を記入**してご応募ください。
 (ア)住所 (イ)氏名(ふりがな) (ウ)生年月日 (エ)性別
 (オ)電話番号 (カ)職業 (キ)応募申込の動機等
 (ク)本講座を何でお知りになりましたか(市町広報誌、JA窓口、SNS、知人の紹介、その他)
 (ケ)野菜を作っている畑の面積(※野菜を作られていない方は未記入で結構です)
 ※提供していただいた個人情報、本講座のみで使用し、他の目的に使用しません。

- 申し込み先** 〒885-0004 都城市都北町5708 都城地域農業振興センター
- 募集期間** 令和4年1月4日(火)~令和4年3月10日(木) 当日消印有効
- その他** 応募多数の場合は抽選で決定します。
 ※新規受講生(過去、本講座を受講されていない方)を優先します。

講座概要

- 期間** 令和4年4月~10月
 【平日(基本水曜日)に座学、実習、農家研修など全12回程度開催予定】
 ※諸事情により講座内容・日時等が変更となる場合があります。
- 時間** 座学のとき13:30~(90分程度) 実習のとき9:30~(2~3時間程度)
- 場所** JA都城都北事業所、実習圃場、農家圃場
- 開講式** 令和4年4月上旬
 ※具体的な講座内容については開講式の時にご案内いたします。
 ※開講式の日時等の詳細については、後日、文書又は電話にてご案内いたします。



問い合わせ先



都城地域農業振興センター 〒885-0004 都城市都北町5708
(事務局:JA都城 営農企画室 地域営農振興課)

TEL:0986-38-6693 FAX:0986-38-6692

定休日のお知らせ

レストラン朝霧、直売所ATOM、直売所ATOM南部店

2月14日・3月14日